

【特別講演】

『一富士フィルム第二の創業～化粧品事業の立ち上げを振り返って～』

富士フィルム株式会社 R&D統括本部 技術戦略部 統括マネージャー
兼 富士フィルムホールディングス株式会社 技術経営部 統括マネージャー

なかむら よしただ
中村 善貞 氏



【内容】

富士フィルムは、主力製品である「写真フィルム」の市場がシュリンクする中、第二の創業として新規事業の開拓を行った。その一つとして、化粧品事業を立ち上げてきた。現時点で、この化粧品事業立ち上げを振り返り、その構想、開発段階から、現在まで、何が成功のポイントだったのかを考察し、新規事業開拓に必要なこととは何なのか議論したい。

【成果発表】 『鳥取県の地域資源を活用した美容・健康商品の開発を目指して』

『らっきょうエキスの調製と美容・健康商品への応用』



国立大学法人鳥取大学 農学部 教授 ^{わたなべ ふみお}
渡邊 文雄 氏

【内容】

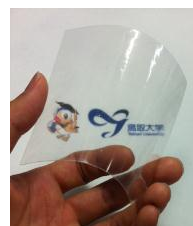
らっきょうの美容・健康分野での有効活用を目指して、らっきょう（および黒らっきょう）から有効成分を抽出してエキス粉末を調製した。
エキス粉末には多様な有効成分が含まれており、サプリメントは元よりパン・麺などに添加して機能性食品の開発や石鹸・乳液などの美容商品の開発に活用できる。

『廃カニ殻由来の新素材「キチンナノファイバー」の実用化に向けた機能の探索』

国立大学法人鳥取大学大学院 工学研究科 准教授 ^{いぶく しんすけ}
伊福 伸介 氏

【内容】

鳥取県内で大量に発生するカニ殻からキチンナノファイバーを単離し、その有効な用途を明らかにすることで、カニ殻および未利用のバイオマスであるキチンの利用を促すことを目的としている。キチンナノファイバーの機能を評価して、有効な出口を探索することにより、新産業を興して鳥取県内の経済の活性化を目指してきた。その取組みについて発表する。



『ハトムギやきのご類由来のナノファイバーの食品・美容分野への応用』

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター食品開発研究所アグリ食品科長 ^{ありふく いちろう}
有福 一郎 氏



【内容】

ハトムギの殻やきのご類に含まれている機能性成分を保持しながら、温和な条件下で生物活性に富んだナノファイバーとして活用する技術を開発した。食品分野や美容分野でのハトムギナノファイバーやきのごナノファイバーの持つ特長を活かした応用例を紹介する。



美容・健康商品創出支援事業成果発表会 参加申込書（平成27年3月2日（月）17時必着）

<記載された情報は、本発表会に係る事務以外の用途には使用しません。>

団体名					
参加者	所属		役職		氏名
	所属		役職		氏名
	所属		役職		氏名
担当者連絡先（電話またはE-mail）					

【問合せ・申込先】 鳥取県商工労働部経済産業総室産業振興室産学金官連携担当

電話：0857-26-7690 ファクシミリ：0857-26-8117 E-mail：keizai-sangyo@pref.tottori.jp

URL：http://www.pref.tottori.lg.jp/241886.htm（参加申込書はホームページからダウンロードできます）